

平成27年度資産運用状況について

一般の中小企業退職金共済事業勘定 給付経理

資産運用に当たっては、中小企業退職金共済法及び関係省令・告示並びに[運用の基本方針](#)に則り実施いたしました。中退共制度の安定的な運営及び健全性の向上に必要な運用収益を確保するため、最適な資産の組み合わせである[基本ポートフォリオ](#)に沿った資産配分を行い運用を実施いたしました。

平成27年度の資産運用は、自家運用では安定した収益を確保したものの、中国市場の混乱や原油価格の下落を契機に、世界経済の先行き不透明感が台頭し、内外株式市場が下落したため、委託運用では内外株式の収益が大幅なマイナスとなりました。

平成27年度末の運用資産残高は4兆5,628億円となり、当期の運用収益は△267億円（運用収入が274億円、運用費用が541億円、運用費用のうち金銭信託評価損は538億円）、決算運用利回りは△0.58%となりました。

なお、当期総損失は650億円、利益剰余金は3,151億円を計上いたしました。

資産運用の内訳としては、[自家運用](#)は期末運用資産残高2兆5,622億円、運用収益244億円（費用控除後）、決算運用利回りは0.97%となりました。

[委託運用](#)は期末運用資産残高2兆5億円、運用収益△511億円（費用控除後）、決算運用利回りは△2.48%となりました。

委託運用のうち金銭信託に係るパフォーマンスは、資産別では国内債券・外国債券が[ベンチマーク](#)を上回り、国内株式・外国株式はベンチマークを下回りました。

また、資産合計では、基本ポートフォリオに定める各資産の資産配分で加重した超過収益率の合計が△0.12%となりました。

資産運用状況

➤平成27年度の資産運用状況は、下表のとおりです。

(単位:百万円)

運用の方法等		資産額	構成比	運用収入 ①	運用費用 ②	運用収益 ①-②	決算運用 利回り	
自家運用	有価証券	国債	1,128,349	24.73%	11,581	-	11,581	0.86%
		政府保証債	928,089	20.34%	6,913	-	6,913	0.88%
		金融債	260,200	5.70%	1,417	-	1,417	0.64%
		円貨建外国債	90,000	1.97%	4,496	-	4,496	5.00%
		計	2,406,638	52.74%	24,406	-	24,406	1.00%
	預金	短期運用	0	0.00%	17	-	17	0.07%
		普通預金	155,603	3.41%	1	-	1	0.00%
		計	155,603	3.41%	18	-	18	0.03%
	計		2,562,241 <2,511,159>	56.16%	24,424	-	24,424	0.97%
	委託運用	金銭信託	指定・特定金銭信託	1,794,323	39.33%	-	56,385	△ 56,385
新団体生存保険			48,223	1.06%	-	△ 2,614	2,614	5.73%
計			1,842,546	40.38%	-	53,771	△ 53,771	△ 2.84%
生命保険資産		157,996	3.46%	2,862	370	2,492	1.45%	
有価証券信託		(1,104,800)	(45.91%)	132	-	132	0.01%	
計		2,000,542 <2,062,234>	43.84%	2,994	54,141	△ 51,147	△ 2.48%	
合計		4,562,783 <4,573,393>	100.00%	27,418	54,141	△ 26,723	△ 0.58%	

- (注) 1. 資産額の<>内の金額は、平均残高である。
 2. 決算運用利回りは、運用収益を平均残高で除した数値である。
 3. 短期運用は譲渡性預金である。
 4. 金銭信託における新団体生存保険については運用収入を計上したが、金銭信託全体では評価損であったため運用費用に計上している。
 5. 有価証券信託は自家運用により取得した有価証券の信託による運用であり、資産額はその内数である。
 6. 単位未満は四捨五入しているため、内訳と計が一致しないことがある。

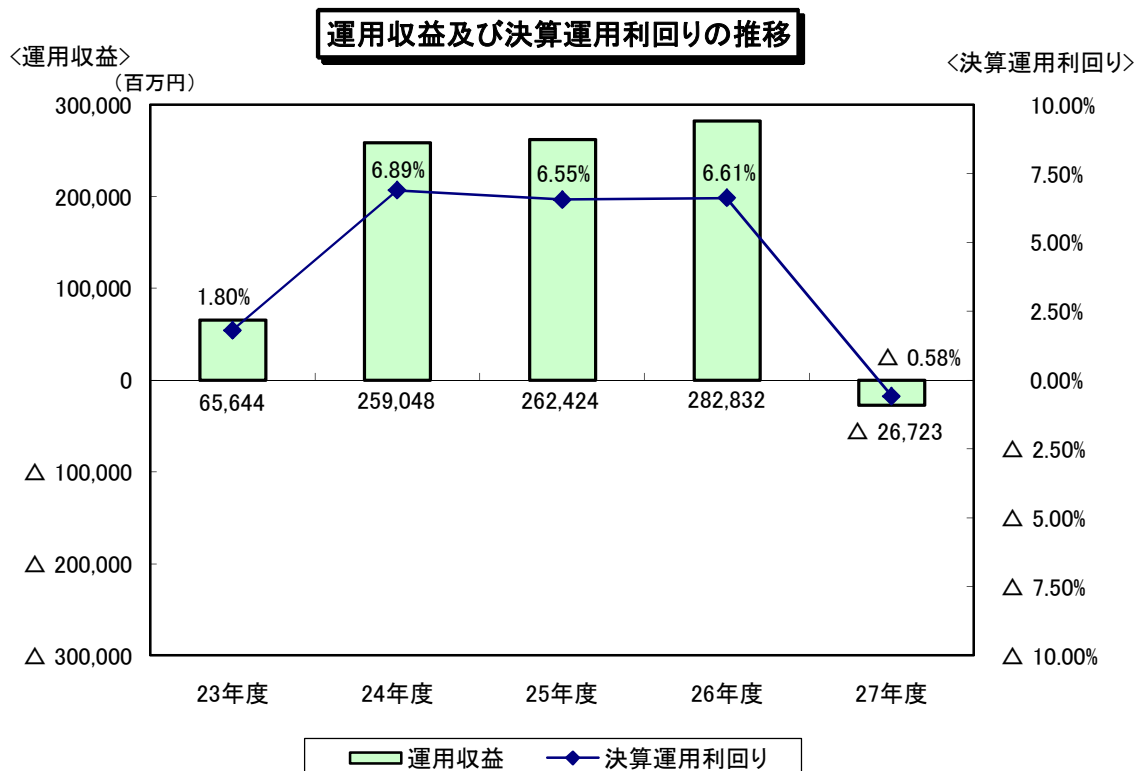
運用収益及び決算運用利回りの推移

▶過去5年間の運用収益及び決算運用利回りの推移は下表のとおりです。

(単位:百万円)

運用の方法等		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
自家運用	有価証券	28,948	29,537	30,144	28,725	24,406
	預金	38	32	27	23	18
	投資不動産	46	△ 73	-	-	-
	計	29,032	29,496	30,171	28,748	24,424
委託運用	金銭信託	33,796	226,278	228,602	249,851	△ 53,771
	生命保険資産	2,757	3,242	3,609	4,135	2,492
	有価証券信託	59	32	42	98	132
	計	36,613	229,552	232,253	254,085	△ 51,147
運用収益の合計		65,644	259,048	262,424	282,832	△ 26,723
決算運用利回り		1.80%	6.89%	6.55%	6.61%	△ 0.58%

- (注) 1. 運用収益は費用控除後の額である。
 2. 単位未満は四捨五入しているため、内訳と計が一致しないことがある。



自家運用資産の構成状況

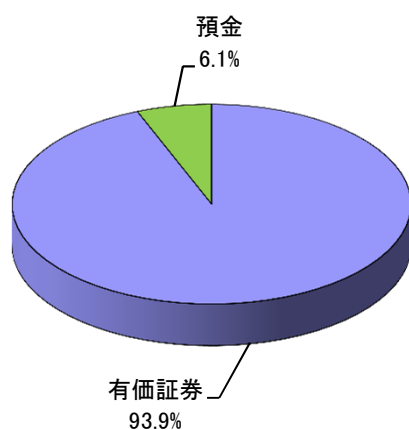
➤ **自家運用**は、元本の償還や利払いが確実な国債を中心に運用し、平成27年度末の資産額は2兆5,622億円で、国債の割合は44.0%となっています。

(単位:百万円)

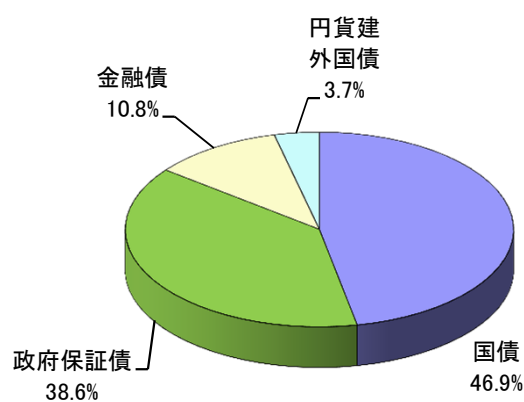
運用の方法等		資産額	構成比		
				有価証券構成比	
自家運用	有価証券	国債	1,128,349	44.0%	46.9%
		政府保証債	928,089	36.2%	38.6%
		金融債	260,200	10.2%	10.8%
		円貨建外国債	90,000	3.5%	3.7%
		計	2,406,638	93.9%	100.0%
	預金	短期運用	0	0.0%	
		普通預金	155,603	6.1%	
		計	155,603	6.1%	
	合計		2,562,241	100.0%	

- (注) 1. 短期運用は譲渡性預金である。
2. 単位未満は四捨五入しているため、内訳と計が一致しないことがある。

自家運用構成比



有価証券構成比



委託運用資産の構成状況

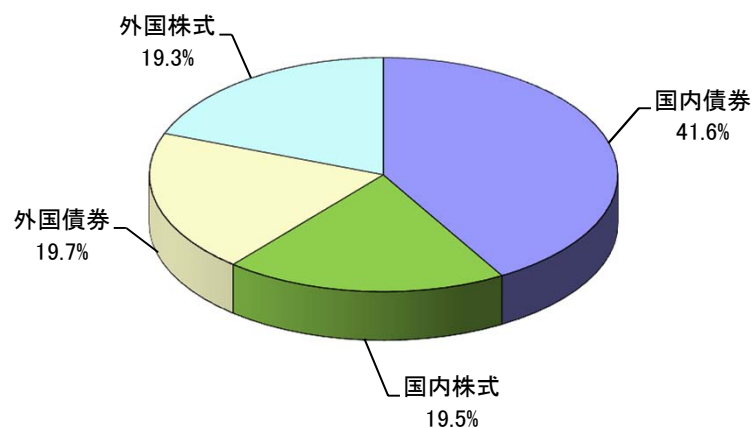
➤平成27年度末の委託運用のうち、金銭信託は、銀行(4社)、投資顧問会社(13社)及び生命保険会社(2社)に、生命保険資産は、生命保険会社(6社)に運用を委託し、資産額は2兆5億円となっています。

(単位:百万円)

運用の方法等		資産額	金銭信託 構成比	
委託運用	金銭信託	国内債券	765,720	41.6%
		国内株式	359,652	19.5%
		外国債券	362,259	19.7%
		外国株式	354,916	19.3%
	計	1,842,546	100.0%	
	生命保険資産	157,996		
	合計	2,000,542		

(注) 単位未満は四捨五入しているため、内訳と計が一致しないことがある。

金銭信託構成比



金銭信託の収益率

➤平成27年度は、委託運用資産のうち金銭信託の**時間加重収益率**は、資産別にみると国内債券・外国債券が**ベンチマーク**を上回り、国内株式・外国株式はベンチマークを下回りました。
また、時間加重収益率の資産合計は△2.63%、基本ポートフォリオに定める各資産の資産配分で加重した**超過収益率**の合計は△0.12%となりました。

資産区分		時間加重収益率	ベンチマーク	超過収益率
金 銭 信 託	国内債券	5.65%	5.40%	0.25%
	国内株式	△11.39%	△10.82%	△0.57%
	外国債券	△2.63%	△2.74%	0.11%
	外国株式	△9.25%	△8.64%	△0.60%
	合計	△2.63%	—	△0.12%

(注) 超過収益率の合計は、基本ポートフォリオに定める各資産の資産配分で加重した合計値である。

【時間加重収益率】

・キャッシュフローが発生するごとに期間(時間)を区切り、各期間ごとに収益率を計算し、最後に複数の期間ごとの収益率を掛け合わせる(加重)ことで求めた時価ベースの収益率である。

【ベンチマーク】

・運用成果を測るための基準となるもの。運用機関がどれだけ収益率をあげたかという絶対的な判断ではなく、市場に対してどうであったかという相対的な判断(ベンチマーク評価)をするときの基準値となる。

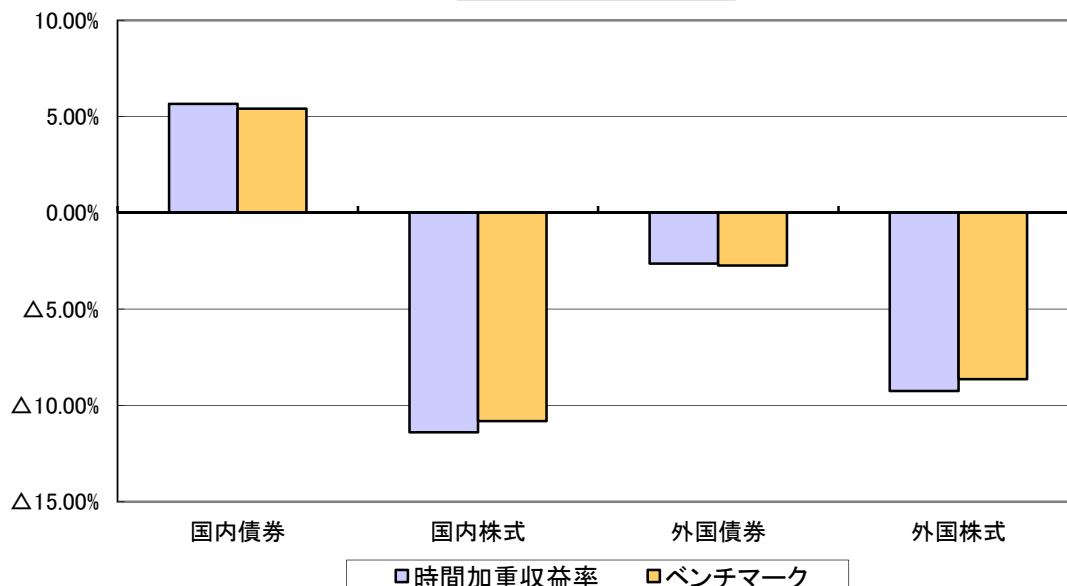
国内債券: [NOMURAボンド・パフォーマンス・インデックス\(総合\)](#)

国内株式: [TOPIX\(配当込み\)](#)

外国債券: [シティ世界国債インデックス\(日本を除く、円換算\)](#)

外国株式: [MSCI\(KOKUSAI、円換算・配当再投資・GROSS\)](#)

金銭信託の収益率



運用資産の構成状況

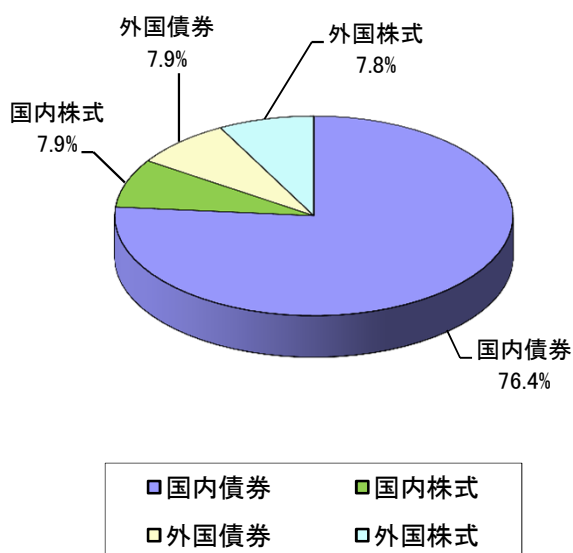
➤平成27年度末の資産構成状況は、[基本ポートフォリオ](#)に定める資産配分に対する[乖離許容幅](#)の範囲内を維持しました。

(単位:百万円)

資産区分	基本ポートフォリオ	乖離許容幅	資産額	資産構成比	乖離状況
国内債券	76.9%	±5.0%	3,485,957	76.4%	△ 0.5%
国内株式	7.7%	±3.0%	359,652	7.9%	0.2%
外国債券	7.7%	±2.0%	362,259	7.9%	0.2%
外国株式	7.7%	±3.0%	354,916	7.8%	0.1%
合計	100.0%	—	4,562,783	100.0%	—

- (注) 1. 国内債券には、預金及び生命保険資産が含まれている。
2. 単位未満は四捨五入しているため、内訳と計が一致しないことがある。

資産構成比



基本ポートフォリオ乖離状況

